

平成29年10月2日



【証券コード:1846 建設業】

「鈴縫工業100周年 新C Iの策定」について

鈴縫工業株式会社(代表取締役社長 鈴木一良)は、このたび、平成30年7月に創業100周年を迎えるにあたり、新たなブランドイメージの創出に向けて、新C Iを策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。鈴縫工業は、これからも地域の建設業者として地域のインフラ整備を通じて地域経済の発展、市民の安心安全の確保に努めるとともに、豊かな地域の未来づくりに貢献してまいります。

記

1. 新C Iの策定について



【コンセプト】

SUZUNUIのSとNの文字を使い、躍進成長を表現するデザインとしています。Sの文字の上側は天に伸びるイメージ(未来・躍進・成長)、下側は大地に根を張るイメージ(歴史・培ってきたもの)を表し、色分けされた文字の4つの部分は、お客様、協力会社、会社と社員、株主や地域の方々など当社と関係するすべての人の躍進・成長を表しています。色彩には、空や海など自然との共生を感じさせる2タイプのブルーを採用しています。

2. 鈴縫工業の概要

〒317-0077 茨城県日立市城南町1丁目11番31号
東京証券取引市場第二部上場 従業員数 205名
総合建設業 国土交通大臣許可(特-28)第6号
HP <http://www.suzunui.co.jp/>

3. 導入時期

平成29年10月1日以降、順次展開してまいります。

以上

1. 創業100周年を迎えるにあたって

1918（大正7）年、故 鈴木縫之助が地元日立市にて石垣積みや整地作業などの土木請負業として創業いたしました。縫之助の口癖は「かたい仕事をする」。その温厚な性格と誠実な人柄で徐々に仕事が増え、日立鉱山や日立製作所からの仕事をはじめ、助川町（現日立市）の道路整備などを通じて業容を拡大してまいりました。戦後は空襲により被災した日立を中心とした地域の復興に力を注ぎ、いまでは日本のさくら100選としてにぎわう日立平和通りの施工にも従事いたしました。その後、発展著しい日立製作所などの社宅や独身寮、県内各地の学校建設、国道6号等の道路整備などにも取り組みました。

昭和37年には東京営業所を開設し営業エリアを拡大、翌38年に東京証券取引所第二部市場に上場しました。高度経済成長を経て、オイルショック、バブルの崩壊などの試練もありましたが、総合建設業者として、道路・港湾・上下水道などの土木工事、官公庁庁舎、学校、マンション、福祉施設、ホテルなどの建築工事を数多く手掛け、技術と信頼の実績を重ねてまいりました。

現在は、総合建設業の主要業務のほかに、東海村での宅地分譲、住宅のリフォーム、不動産仲介、太陽光発電など幅広い事業を展開しております。

鈴木工業は、お客さま、協力会社、株主はじめ多くの方々のご支援により創業100周年を迎えようとしております。これまで弊社をお支えくださいました皆さまに改めまして心より感謝を申し上げます。

2. 会社沿革

大正 7年 7月 鈴木縫之助が日立市城南町に鈴木組と称し土木建築請負業を創業
昭和23年 7月 資本金20万円にて鈴木工業株式会社設立 代表取締役に鈴木正義就任
昭和37年 1月 東京営業所開設
昭和38年 3月 東京証券取引市場第二部に上場
昭和49年12月 代表取締役に鈴木光夫就任
平成10年 6月 代表取締役に鈴木一良就任
平成12年 6月 ISO9002認証取得（平成14年、ISO9001:2000に移行登録）
平成22年 4月 リフォーム事業に進出
平成25年 8月 太陽光発電事業に参入

3. 100周年記念ロゴマークの策定

会社新C Iの策定に先立ち100周年記念ロゴマークも作成しております。



なお、本リリースへの記載内容は発表日時点のものでありますので、あらかじめご了承願います。

以上